

No.174
2026.4.25

あなたと議会の架け橋

大河

千代田町議会だより

P.2
議会構成を刷新

特集
P.4
みんなにとどけ!

P.8
令和8年度予算を審査

P.10
一般質問 そこが聞きたい

P.13
委員会の動き



新たな交流拠点「赤岩ベース」

町議会ホームページ



令和8年4月1日臨時会

議会の構成が変わりました

町民皆様の幸せと
町の発展のため
全力で頑張ります



議長
酒巻広明

副議長
大澤成樹

町民生活向上と町の発展へ全力投球
にぎわいある「まち」へ

町民の皆様には、町議会に對しましてご理解
とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、先の臨時会において議長の要職に選
任いただきましたことは、誠に身に余る光栄と
存じます。同時に、議決機関である議会の長の
責任は、極めて重大であり、身の引き締まる思
いでございます。

さて、本町を取り巻く環境は毎年変化してい
ます。少子高齢化社会に對応した、医療・福祉・
教育の充実、新しい雇用の創出、定住・移住促進、
子育て支援への取り組み等、重要な政策が数多
くあります。そして、新たなステージへと地域
商社設立準備係も設置されます。

私たち議会は、町民の皆様から負託を受けた
ことを肝に銘じ、より身近で開かれた議会を目
指して対話と議論を重ね、多様化する町民ニ
ズの変化を把握し、町政発展のため町執行部と
も連携してまいります。

今後とも、皆様のご理解とご協力を賜ります
ようお願い申し上げます、就任の挨拶とさせ
ていただきます。

千代田町議会議長 酒巻広明

委員会とは

町では多くの仕事があり、これを議員全員で調べたり話し合うことは難しく、そこで委員会をつくり、議案や請願・陳情などの専門的・効果的な審査を行います。

総務産業常任委員会

所管課

- ・ 総務課
- ・ 総合政策課
- ・ 産業振興課
(農業委員会)
- ・ 建設下水道課
- ・ 都市整備課



大谷 純一

副委員長
畑中 弘司

委員長
金子 浩二

柿沼 英己

橋本 和之



森 雅哉

副委員長
茂木 琴絵

委員長
橋本 博之

原口 剛

大澤 成樹

文教民生常任委員会

所管課

- ・ 税務会計課
- ・ 住民生活課
- ・ 保健福祉課
- ・ 教育委員会

議会改革推進特別委員会

議会としての機能を十分に発揮し、更なる議会活性化を図っていくために協議し、意見調整を図ります。

委員長 原口 剛
副委員長 畑中 弘司
委員 柿沼 英己 森 雅哉
大谷 純一 橋本 和之
大澤 成樹 橋本 博之
金子 浩二 茂木 琴絵

議会広報編集委員会

町民と議会のかけ橋となり、読みやすく親しまれる議会だより「大河」の編集を行います。

委員長 大澤 成樹
副委員長 茂木 琴絵
委員 橋本 和之 原口 剛
橋本 博之 金子 浩二
畑中 弘司

議会運営委員会

円滑な議会運営を行うために、議会運営の全般を協議し、意見調整を図ります。

委員長 柿沼 英己
副委員長 橋本 和之
委員 森 雅哉 大澤 成樹
橋本 博之 金子 浩二

一部事務組合とは

複数の地方公共団体が行政サービスの一部を共同で行うことを目的として設置する行政機関のことです。

◎ 群馬東部水道企業団議会

酒巻 広明

◎ 太田市外三町 清掃斎場組合議会

酒巻 広明

◎ 大泉町外二町 環境衛生施設組合議会

原口 剛
酒巻 広明

◎ 館林衛生施設組合議会

橋本 和之
金子 浩二

◎ 邑楽館林医療企業団議会

橋本 博之
畑中 弘司

◎ 館林地区消防組合議会

柿沼 英己
茂木 琴絵

一部事務組合議会議員

3月12日に開催された令和8年第1回千代田町議会定例会において、令和8年度千代田町一般会計予算88億8千万円が決定しました。

今回の特集では、数ある事業の中で、議員が選んだ事業を町民のみなさんにインタビューしてみました。

安全

福祉

公園整備事業

事業費：8200万円

ふれあいタウンちよだ現地案内所跡地を活用し、新たな公園整備

さかと はると
坂登 遥翔さん

ほのか
帆花さん（上中森17区）



たのしい遊具があると嬉しいです。

住民基本台帳ネットワーク事業

事業費：565万円

マイナンバーカードの活用で
書かない窓口

いづか ようこ

飯塚 洋子さん（鍋谷10区）



窓口で書く事が困難になってきたのでありがたいです。

防災



特集

みんなにとどけ！

本年度は8千万円増額の
88億8千万円が決定！その事業は...

将来へ

安心

地域商社設立推進事業
事業費：936万円

地域資源を有効活用し
全国に発信する商社を設立

こばやし ゆうじ

小林 裕次さん（木崎9区）



今後の展開に期待します。

なかさと拠点整備事業
事業費：9億8792万円

第一三共なかさと公園を
キャンプ場も備えた観光地に整備

さとう たくま

佐藤 拓磨さん（舞木16区）



楽しみです。
完成が待ち遠しいです。

赤岩宿再生化事業
事業費：348万円

赤岩商店街を再生化するため
キッチンコンテナ赤岩ベースで地域に活力

ながら ゆき ゆみ

長柄 友貴さん・佑美さん。

かな

伽南さん（赤岩2区）



県外からもたくさんの方に
訪れてほしいです。

令和8年 3月定例会

3月4日

3月12日

(9日間)

本会議

4日 一般質問
5日・12日 議案審議他

常任委員会

6日 文教民生・総務産業

令和8年第1回議会定例会が、3月4日から12日までの9日間の会期で開かれ、承認、条例の制定や改正、令和7年度一般会計補正予算等が上程され、慎重に審議を行いました。(P.6-7) また、4名の議員が一般質問に立ち、町の考えについて質問しました。(P.10-12)

主な質疑

ハラスメント防止条例の対応は

問 職員等によるハラスメント行為や、議員の言動・政治活動が原因となるハラスメントについての対応は。

答 ハラスメント行為が確認された場合、規則に従い町長等または議員の氏名及び該当する行為を公表し、職員については必要に応じて懲戒処分等の措置を行います。



接種率低下で予算減額

問 予防接種事業の予算が減額となった理由と、その背景について。

答 新型コロナウイルス感染症の予防接種率が低かったことが主な要因です。

観光パンフ作成は

問 観光振興事業の減額の理由と、予定していたパンフレット作成の計画は。

パンフレットの完成が楽しみです。



なかま ね さだはる ゆうと
仲宗根 貞治さん、悠斗さん
(赤岩3区)

答 赤岩ベースやふれあいテラス、なかさと公園キャンプ場等の整備が進んでから作成を考えています。



予防は最大の防御です

審議議案と議員の賛否 (3月定例会)

上程された議案・概要	畑中弘司	茂木琴絵	金子浩二	橋本博之	原口剛	大澤成樹	酒巻広明	橋本和之	大谷純一	柿沼英己	森雅哉	議決結果 (賛成:反対)
専決処分事項												
◇令和7年度千代田町一般会計補正予算(第8号) 物価高対応子育て応援手当支給事業の必要経費など、合計3026万円を追加し、予算の総額を103億6640万7千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決 (10:0)
◇令和7年度千代田町一般会計補正予算(第9号) 暮らし応援商品券配布事業、遊休農地の再生や有効利用を図るための必要経費など、合計1億1088万1千円を追加し、予算の総額を104億7728万8千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決 (10:0)
◇令和7年度千代田町一般会計補正予算(第10号) 衆議院議員選挙費として、人件費や業務委託料など、合計1029万1千円を追加し、予算の総額を104億8757万9千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決 (10:0)
条例制定 (P.6)												
◇千代田町長等、職員及び議員のハラスメントの防止に関する条例の制定 町執行部と議会が強い信念のもとで連携・協力し、一丸となってハラスメント防止に取り組むことでお互いが仕事のしやすい職場環境を確立するため、条例を制定するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決 (10:0)

上程された議案・概要	畑中弘司	茂木琴絵	金子浩一	橋本博之	原口剛	大澤成樹	酒巻広明	橋本和之	大谷純一	柿沼英己	森雅哉	議決結果 (賛成:反対)
◇千代田町災害弔慰金の支給等に関する条例の制定 自然災害により死亡した町民の遺族に対し弔慰金、精神又は身体に著しい障害を受けた町民には見舞金の支給を行い、福祉及び生活の安定に資することを目的として条例を制定するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
条例改正												
◇千代田町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 国の人事院勧告及び群馬県人事委員会勧告に基づき、職員や特別職、会計年度任用職員の給与等の改定を行うとともに、選挙事務に従事した職員の手当等についても明記するため、所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
◇千代田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 子育て世帯に対する給付の財源として「子ども・子育て支援納付金」を追加し、未納対策として個人住民税の賦課期日に国外在住であった世帯に対して、国民健康保険税の前納を可能とする改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
◇千代田町農業委員会に関する条例の一部を改正する条例 開発等により農地面積が関係法令で規定する面積を下回ったことに伴い農地利用最適化推進委員の定数に変更が生じたため、所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
◇千代田町地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例 新規工業団地（千代田下中森地区）の事業化に向けた都市計画法に基づく法定手続きが決定告示されたことから、地区計画区域の追加及び建築物の敷地面積の制限を設けるため、所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
補正予算（P.6）												
◇令和7年度千代田町一般会計補正予算（第11号） 人事院勧告に従い人件費を追加するとともに、ふるさと応援寄附金制度にかかる経費、学校整備事業にかかる経費など、合計4億3780万5千円を追加し、予算の総額を109億2538万4千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
◇令和7年度千代田町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 職員人件費の給与改定や諸支出金の実績見込み等に伴い、合計6178万2千円を追加し、予算の総額を11億7173万2千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
◇令和7年度千代田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） 人間ドック助成金は実績見込みにより追加し、広域連合納付金を被保険者数の増加により追加するなど、合計876万7千円を追加し、予算の総額を2億968万5千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
◇令和7年度千代田町介護保険特別会計補正予算（第3号） 職員人件費及び事務費を追加するほか、不用額の減額を行い、合計3427万円を減額し、予算の総額を10億8708万3千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
◇令和7年度千代田町公共下水道事業会計補正予算（第1号） 下水道事業収益に373万8千円を追加し、予算の総額を2億3494万2千円に、下水道事業費を減額して予算の総額を2億512万6千円とするもの。また、資本的収入及び支出では、不足する額及び補填財源の金額を改めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
人 事												
◇千代田町固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて 再任：原 直子氏（舞木16区在住）任期3年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
予 算（P.4・5・8・9）												
◇令和8年度千代田町一般会計予算 予算総額88億8千万円、前年度比8千万円（0.9%）の増額。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
◇令和8年度千代田町国民健康保険特別会計予算 予算総額11億3096万4千円、前年度比2643万8千円（2.4%）の増額。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
◇令和8年度千代田町後期高齢者医療特別会計予算 予算総額2億3418万2千円、前年度比3389万4千円（16.9%）の増額。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
◇令和8年度千代田町介護保険特別会計予算 予算総額11億1633万円、前年度比596万2千円（0.5%）の増額。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
◇令和8年度千代田町公共下水道事業会計予算 収益的収入2億3052万4千円、収益的支出2億1725万7千円、資本的収入6455万円、資本的支出1億4653万3千円。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)
発 議												
◇千代田町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 人事院勧告に準じて町職員、特別職及び会計年度任用職員の給与等の改定が行われ、議会議員の期末手当についても町職員に準じた改定を行っていることから、支給割合を改正するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します（○は賛成、×は反対、欠は欠席）

未来への投資、過去最大

～「子育て・活力・安心」で、もっと輝く千代田町へ～

予算審査特別委員会では、各課局の主要施策に対し、予算の妥当性や町民サービス、施設管理の観点から精査が行われました。委員間討議では「書かない窓口」や「地域商社」の透明性について議論され、全5議案が全会一致で可決されました。

令和8年度予算審査特別委員会

審査年月日：令和8年3月9日、10日

委員長 橋本 和之

審査会場：全員協議会室

副委員長 大澤 成樹

委員構成：11名全議員

主な質疑

安全性向上へ
球場の総合改修検討

問 グラウンドが硬く怪我が心配だが、どう改修するのか。

答 耕うんと転圧で修繕します。桜の木によるネット破損も含め、総合改修を検討していきます。

個別訪問で
返礼品開発を支援

問 返礼品開発に係る補助金の周知は。

答 事業者を個別に訪問した際などに直接制度を紹介し、活用を促しています。

窓口に配慮し
土日中心に床改修

問 役場1階の床張り改修工事中、窓口業務に影響は出ないか。

答 町民の方が利用する平日を除き、土日を中心に部分的に作業を進めるなど、影響が出ないよう調整します。



傷んだ床、修繕へ

クビアカ対策
伐倒駆除へ転換

問 桜を食い荒らす特定外来生物（クビアカツヤカミキリ）対策への予算が増額している理由は。

答 これまでは薬剤注入による予防が主でしたが、国の補助金を活用し、被害が大きい木を切り倒す伐倒駆除を重点的に実施します。



選手が思い切り滑り込める環境に感謝です。

千代田ゴールデンイーグルス



ネットが巻かれた被害木

買い物も楽しく、
生活に張りが出ます。



村上 倉代さん (赤岩11区)



詳しくはこちら

日中独居高齢者の 利便性向上へ

問 タクシー券の対象に「日中の独居高齢者」を加えるなど拡充した理由は。

答 家族が仕事で不在となる日中に困っている高齢者の声に応え、利便性と利用率を向上させるためです。

新技術も注視し 太陽光設置を検討

問 光熱費高騰対策として、太陽光パネルの設置を検討すべきでは。

答 設置場所を精査するとともに、新技術の動向も注視しながら検討します。

赤岩宿の再生へ 実店舗化を推進

問 4月の赤岩ベースオープン後の次なる目標は。

答 今後1年間で、将来的に空き家・空き店舗へ実店舗として入居してもらったための調査や、条件整備を進めます。

需要を見極め 保育士体制を整備

問 「誰でも通園制度」の開始にあたり、保育士の確保は。

答 会計年度任用職員を確保する予算を計上しており、需要を見極めながら追加対応も検討します。

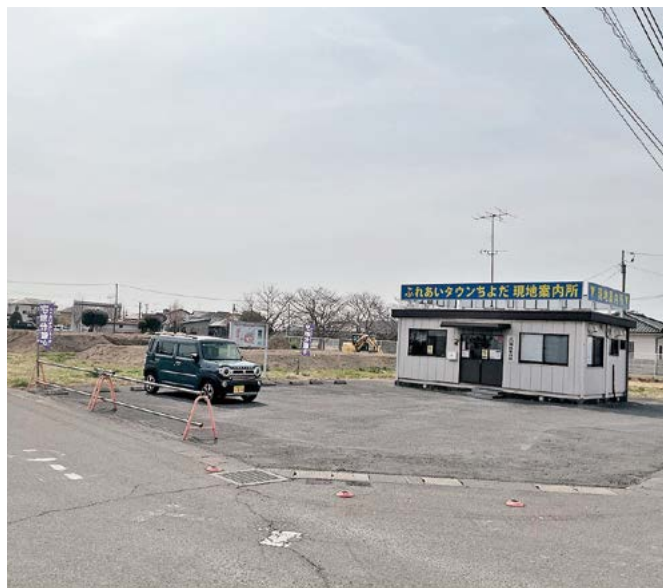
案内所跡地 多目的広場へ

問 ふれあいタウンちよだ案内所跡地の公園よだ案内所跡地の公園整備内容は。

答 既存で、ふれあいタウン南公園があることから、多目的広場として整備する予定です。



店主一同、最高の味でお出迎え



案内所跡地を広場へ再生

さらに詳しく



令和8年度予算に関しては
広報ちよだ4月号もご覧ください

一般質問

そこが聞きたい

4 議員が登壇

一般質問とは、議員1人の持ち時間が決められた中で（本町は答弁も含め40分以内）、町長や町行政機関の長に対し、町の施策や考え、報告、説明等を求め、または、質疑をすることです。ここでは、各議員1項目についてダイジェスト版でお知らせします。

さかまき ひろあき 議員 P.12
酒巻 広明

①今後のまちづくりについて

かねこ こうじ 議員 P.11
金子 浩二

①町づくりについて

はしもと かずゆき 議員 P.12
橋本 和之

①農業振興について
②利根川水系連合・総合水防演習について

おおや じゅんいち 議員 P.11
大谷 純一

①小中一貫校設立建設における現時点での考え方について

WEBで議会を見よう！
会議録にて全文を見ることができます。

注) 公開までには一定の期間を要します。



SDGs（エスディーゼズ）とは、地球で暮らし続けていくために達成すべき17の目標

本町では、第六次総合計画にこれらの考えを取込みながら、SDGsの達成に貢献できるよう取組んでいます。本町議会でも、これらを取入れ、各議員の一般質問に関連するロゴを掲載しています。





金子 浩二 議員 KANEKO KOJI

こども園の運営方針は

【教育長】スクラップ・アンド・ビルドの考えです

問 幼稚園と保育園を統合し「こども園」になった効果は。

教育委員会事務局長

待機児童の解消や異年齢交流による社会性の育成に加え、教育と長時間保育の両立が可能になりました。

問 保護者の立場から利便性向上の効果は。

教育委員会事務局長

状況により1号・2号認定の切替ができ、継続利用が可能となりました。よって保護者の安心感につながっています。

問 運営面や財政面における効果と業務内容の課題は。

教育委員会事務局長

運営・財政面では効率化が図られる一方、人件費は増加しています。業務の多様化や長時間保育による負担増が課題です。

問 こども園の運営方針は。

教育長 スクラップ・アンド・ビルドの考えで、こども園の特色を活かし、大切なものは形を変えながら残し、新しい風を取り入れていきます。

こども園は、町の将来を担う子どもたちの重要な基盤です。

// つぶやき //



将来を担う、笑顔の子どもたち

4 質の高い教育をみんなに



大谷 純一 議員 OYA JUNICHI

統合後の授業時間は

【教育長】小学校(45分)に合わせます



町の年間予算規模のお金を使うのだから、瑕疵のないように。

// つぶやき //

問 小学校(45分)と中学校(50分)の授業時間差をどうするのか。

教育長 今年度から、教育課程柔軟化サキドリ研究校事業として、中学校の授業時間を45分に設定する取り組みを研究します。

問 スクールバスの運用は。

教育長 令和8年度中にバスの大きさ、運行範囲・経路、バス停留位置など細かいことを学校のあり方検討委員会等で議論します。

問 建設予定地の用地買収は順調か。

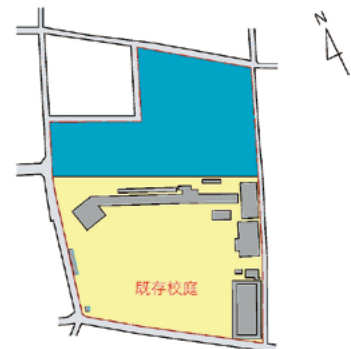
教育長 予定地全ての地権者から同意を得られました。

問 職員駐車場は確保できるのか。

教育長 桜内集会所付近に200台から250台程度の駐車場を確保する予定です。

問 小中一貫校の入札方式は。

町長 今の段階では決まっていますませんが、企業提案型プロポーザル方式は考えていません。



拡張される千代田中学校北側部分



酒巻 広明 議員 SAKAMAKI HIROAKI

まちの発展を見据えた事業は

【町長】行政と民間がタッグを組みます

問 都市計画道路赤岩新福寺線の路盤は。
建設下水道課 舗装の劣化が進んでいます。最適な舗装構成を検討し、国の交付金事業を活用し舗装補修工事を実施します。

問 道の駅の整備は。
総合政策課長 利根川新橋の架橋とアクセス道路の整備計画を注視しつつ、沿線地域の開発を検討します。本町は、近隣主要都市を放射状に結ぶ、地理的な中心に位置しています。効果的で夢のある未来の交通拠点として、模索します。

問 電動自転車購入費補助は。
総合政策課長 公共交通の充実、通学手段の確保は重要です。行動範囲の拡大や、通学時の負担軽減に有効な手段の一つであるので、検討します。

問 まちの発展を見据えた事業は。
町長 新たな取り組みとして、国の地方創生人材支援制度等を通じて、民間人材の受け入れをします。行政と民間がタッグを組む、地域商社設立準備係を設置します。

今後のにぎわい創出、まちの発展に寄与する事業に期待します。

//つぶやき//



傷んでいる舗装



橋本 和之 議員 HASHIMOTO KAZUYUKI

会場整備の活用は

【町長】町の活性化につなげていきます



演習参加者1000人、来場予定者8000人を見込む一大イベントです。

//つぶやき//

問 5/16に行われる利根川水系連合・総合水防演習で本町固有の演習プログラムはあるか。
総務課長 自主防災組織や高齢者施設の避難訓練と、ジョイフル本田との防災協力のVTRを放映する予定です。

問 町民への周知方法は。
総務課長 演習参加人数だけで10000人規模の大イベントになりますので、様々な広報媒体を活用して、大勢の方に来てもらうように周知します。

問 演習後どのようなことを期待しているか。
総務課長 本町で災害リスクの最も高い水害に対し、地域全体で防災意識を高め、個人が自分事として取り組むことです。

問 今後の活用を念頭に、今回の演習で国にお願いする整備は。
町長 第一三共なかさと公園までの河川敷の整地と、赤岩信号から渡船場までの坂路のアスファルト化です。町の整備事業と併せて活性化につなげていきます。



会場予定地

～未来へと繋ぐみんなの想いを～

下記の内容などについて意見交換が行われました。なお、今後も議員間等で協議し、議会広報紙「大河」や報告会などで報告します。

- ・夜間の防災無線の運用
- ・少子高齢化と人口減少に伴う行政区運営の現状と今後の行政区の在り方
- ・空き家問題、外国人住民との関わり
- ・町道や水路の維持管理
- ・小中一貫校の整備 など



一貫校

子どもたちの学びの場を守る



老朽化が進む中学校

詳しくはこちら



区長 小中一貫校の整備にあたり町民の想いを反映した学校づくりをお願いしたい。

議員 保護者アンケートや町民向けの説明会も行っています。今後も千代田町学校のあり方検討委員会で協議しながら、町の誇りになる学校づくりができればと考えます。

地域

地域力の向上へ



中島14区文化祭の様子

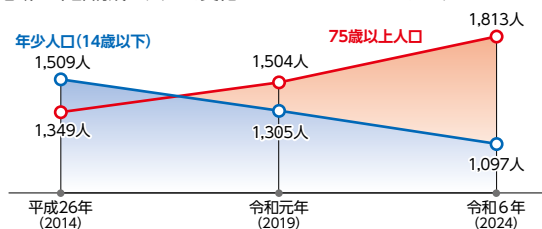
区長 自治会にも加入しなくなりコミュニケーションの場が少なくなっている。

議員 集会所や公民館を利用して、子ども会や老人クラブなどイベントを通じてコミュニケーションの場を増やせるような工夫が必要と考えます。

行政区

持続可能な行政区運営へ

千代田町の平成26年、令和元年、令和6年の統計データを比較すると、年少人口が減少する一方で、75歳以上の人口が急増しており、地域の年齢構成が大きく変化していることがわかります。



千代田町の人口動態：少子高齢化の推移(H26年～R6年)

詳しくはこちら



区長 少子高齢化が進み行政区の運営が難しくなっている。今後、再編が必要になるのでは。

議員 重要な課題で、行政区の代表である区長を中心に協議を重ねていく必要があると考えます。

安全安心、そして 活気ある町へ

委員会では、3月6日に町と「利根川河川敷の利活用と構想について」の意見交換や、本会議以外であった出来事の報告について、協議しました。

質疑

交通事故の発生状況は
通勤通学時間が多い
です



春の交通安全ポスター

通勤通学などで自転車を利用する午前8時台と午後5時台が、最も人身事故の発生率が高くなっているため、注意が必要です。

詳しくはこちら



議員 警察署からの注意喚起や交通指導、講習などは実施されるのか。

執行部 子どもだけでなく高齢者も含め、各年代に応じて警察のご協力のもと、広報・周知活動を展開する予定です。

質疑

新たなスケートパークは
さまざまな可能性を
含め、検討します



仲宗根 永織さん (赤岩3区)

ぼくも楽しく使ってます。

2月にオープンしたスケートパークの利用状況が非常に高く、町内外の方の憩いの場となっています。

議員 第2第3のスケートパークを整備する予定はあるのか。

執行部 土日平日問わず利用されている状況なども考え、可能性を検討します。

報告

商品券の有効期限は
7月31日までです



国の重点支援地方交付金活用事業として『ちよだ暮らし応援商品券』が全町民（令和8年2月1日時点）に配布され、利用が始まりました。有効期限は7月31日までです。

意見交換

利根川河川敷の活用は
運用等含め、
協議を進めます



議員 利根川河川敷を整備し、活用していくには。

執行部 防犯・安全安心の面からみても、ルール作りが必要と考えています。

議員 万が一の水害時の考えは。

執行部 町の負担で復旧しなくてはならないリスクもあるので、占用地に関しては関係機関と慎重に討議し、検討します。

にぎわい創出になる観光拠点整備

■ 令和8年3月18日 ■ 赤岩ベース（赤岩渡船場入り口付近）



赤岩ベース
HP

赤岩宿の活性化を図る赤岩ベースの進捗状況と運営・活用方法について学ぶ。

本町の課題

活用されずにいた赤岩渡船入り口の交差点周辺に、キッチンコンテナが配置されて新たなにぎわい創出の場となるが、店舗の設置状況、営業形態などはどのようになっているのか。



4月3日にオープン

研修内容

キッチンコンテナの設置状況、有事の際に炊き出し等で利用される店舗内部を視察した。また、運営方針や、今後の展開について説明を受け、地域活性化への意欲と可能性を強く感じた。

委員会の視点

赤岩ベースの店舗では、カレーとクレープという両極端なものであることから、集客の相乗効果が期待できると感じた。また、赤岩宿全体の活性化は、ハード整備だけでなく、定期的なイベントの開催等により、人の流れを生み出す仕組みづくりが重要であると考えます。

滞在型の公園へと深化

■ 令和8年3月18日 ■ 第一三共なかさと公園

第一三共なかさと公園再整備の現状を知る

本町の課題

利根川河川敷利活用を含む、第一三共なかさと公園周辺施設を一体整備し、観光消費額の拡大につなげるには。



生まれ変わる、第一三共なかさと公園

研修内容

令和8年4月1日に供用開始に向けた第1期（駐車場整備）工事の状況。サーフスケートパーク、グランピング施設、河川敷のオートキャンプ場やヘリポート等の配置計画を確認した。

委員会の視点

これまでの第一三共なかさと公園とは違い、滞在型アクティビティへ。野球場やバーベキュー、遊具のある公園から販売施設や宿泊のできるグランピング施設（6棟）も含め、河川敷にはオートキャンプ場等、『楽しい』がいっぱい詰まった公園に生まれ変わります。

魅力の向上に むけて

委員会では、現在行われている物価高対応子育て応援手当の支給状況と、新たなペットボトルのリサイクル方法について報告を受けました。また、今後の人口を増やすための魅力づくりについて意見交換を行いました。

質疑

**完全予約制導入
混雑の緩和が目的です**



本町では、確定申告または住民税申告の受付時に、混雑を緩和するために完全予約制の相談窓口を本年より設置しました。

議員 利用状況は。
執行部 1日目は14人、2日目が1人でした。これからも周知に努めていきます。

質疑

**ごみ排出量の削減は
CO₂を60%削減する新たな
リサイクル方法を始めます**



詳しくはこちら



太田市外三町広域清掃組合と飲料品を販売する3社の企業で、ペットボトルリサイクルに関する新たな取り組みを締結しました。

議員 回収方法はどうなるのか。
執行部 生活環境委員さんや、役員さんの事を考えると、現状と同じ方法で回収をしていきます。

質疑

**子育てに安心を
物価高対応子育て応援
手当を支給**



大切に使います。

近年の物価高による子育て世代を支援するため、0歳から高校生年代までの子どもを対象に、手当を支給しました。

かわさきたけし さん、りりな さん
(赤岩3区)

議員 3月末に出産予定の方には。
執行部 令和7年度末までに出生した方が対象となる予定です。

意見交換

**今後、人口を増やすための魅力づくりは
教育と福祉の魅力を
発信していきます**



ラーニング commons のイメージ写真

議員 教育や福祉事業の継続は。
教育長 ラーニング commons がメインとなる本町の小中一貫校をPRし、移住につながるよう、魅力ある学校づくりを考えています。

「もったいない」を「ありがとう」へ

■ 令和8年1月19日 ■ フードバンクおおいずみ ちよだ（町民体育館内）



フードバンク
おおいずみ
ちよだHP

「フードバンクおおいずみ ちよだ」の運営状況の確認

本町の課題

多くの町民の方に「フードバンクおおいずみ ちよだ」の場所や、活動内容などの周知が足りていない。フードロスを減らし生活困窮者支援の両立を図ること。

研修内容

大泉町と本町から業務委託を受け運営しているNPO法人三松会（館林市）から提供される食品は、地域の企業や団体・個人から寄付を募り、支援を必要としている個人や社会福祉施設・団体等に届けているなど説明を受けた。



提供を受けた食品

委員会の視点

食品回収（フードドライブ）を増やす取り組みが必要です。議会からも、余っている食品をフードバンクへ寄付してもらえるように、企業や団体・個人などにフードバンク事業の内容説明や周知を行い、生活困窮者等で困っている方へつなげる取り組みが大切と考え、今後も協力と支援体制が必要です。

食を通して社会をつなぐ

■ 令和8年1月19日 ■ 児童センター子ども食堂（総合保健福祉センター2階）

子ども食堂の実施にあたり運営や支援体制の状況、子どもたちの様子などを確認

本町の課題

地域コミュニケーションが希薄化^{きはくか}して、子どもや保護者間の交流の場をどう増やせるか。また、経済的困窮を抱える家庭の負担軽減や、子どもたちの成長に寄与しているか。

研修内容

運営を行っている社会福祉協議会、調理は民生委員児童委員協議会の方々、食材は「フードバンクおおいずみ ちよだ」などの連携が図られていることが確認できた。食を通じたコミュニケーションの大切さを学んだ。



提供されたカレーライス

委員会の視点

一般的な「子ども食堂」とは異なる運営で、子どもと保護者の「交流の場」を目的としているため、夕食に影響のないように少量での提供となっています。今後の運営にあたり、調理スタッフや食材等の安定的な確保が重要です。また、夏休みの長期休校時でも食事提供ができる仕組みへ取り組む必要もあると考えます。

長崎県川棚町や長与町を訪れ、まちづくりや議会運営の先進的な取り組みを学びました。
りと分かりやすい議会運営に役立てていきます。

地域公社で稼ぐまちづくり

■ 令和8年2月2日 ■ (株)さかいまちづくり公社(茨城県^{さかいまち}境町)



まちづくり公社の運営手法を学び、本町の産業振興とふるさと納税に活かす

本町の課題

人口減少が進む中、公社設立による公民連携の推進と、地域資源を生かした産業創出やふるさと納税活用による財源確保と雇用の拡大が課題。

先進地の取り組み

ふるさと納税や補助金を効果的に活用し、公社が中心となり新しい産業や返礼品を考え、子育て・移住支援につなげていた。地域の活性化・税収増加・雇用創出を着実に実現していた。

今後の取り組み

公社設立を見据え、早期の事業化と収益力向上を図りながら、補助金の的確な活用と専門人材の育成を進めていく必要があります。また、TPPA*や逆6次産業の視点を取り入れ、持続可能な発展を目指していきます。

*TPPA（徹底的に真似してアレンジする）

利根川河川敷の適正管理に向けて

■ 令和8年2月2日 ■ 大山スロープ(茨城県^{みほむら}美浦村)



美浦村
HP



霞ヶ浦大山スロープ
予約サイト HP

大山スロープの有料化の経緯や運営実態を学び、本町の観光拠点整備に活用する

本町の課題

現時点では赤岩河川敷の利用にはルールがなく、マナー違反の利用者も少なからず見受けられる。今後の利根川の利活用に向けた管理運営をどのように推進すべきか。

先進地の取り組み

指定管理者制度により管理運営を委託し、目的別に湖岸を仕切り、事前予約制を導入していた。また管理だけでなく、様々なイベントなども開催し、賑わいの創出が図られていた。



整備されている大山スロープ

今後の取り組み

河川敷利用を有料化することで、安全安心に水上アクティビティを楽しめるようになり、新たな活用法が見出せます。課題は、管理運営です。今後展開される、第一三共なかさと公園整備事業との連携も視野に入れ、様々な可能性を模索し、協議を進めていきます。

時代に即応した議会の体制づくり

■ 令和8年2月3日 ■ 川棚町役場(長崎県^{かわたなちよう}川棚町)



川棚町
HP

議員定数や報酬及び、町民に議会活動を知ってもらう取り組みについて学ぶ

本町の課題

議員定数と報酬の見直しを協議すること。また、多くの町民に議会活動を理解してもらうため、参加しやすい議会報告会や意見交換会等に進化させていくことが必要である。

先進地の取り組み

町民アンケートを実施し、議会機能の維持を重視しながら、次回選挙時に定数3名削減を決定していた。また、日曜議会や議会カフェを開催して、開かれた議会を実施していた。



今後の取り組み

定数と報酬の見直しについては経緯を検証し、議会機能の維持と町民の意見を考慮しながら検討します。さらに、時代に即応した議会活動を進めるための体制づくりを検討し、多くの町民に議会を知ってもらうため報告会や意見交換会等の充実を図ります。

開かれた議会に向けた運営と改革

■ 令和8年2月4日 ■ 長与町庁舎(長崎県^{ながよちよう}長与町)



長与町
HP

議会の活性化や効率化を議会基本条例に基づき、議会改革の具体的事例を学ぶ

本町の課題

議会運営の透明性向上や町民への情報発信強化、ICT活用による事務の効率化を図ること。また、町民と議会とが身近に感じるよう意見交換の場の提供が必要である。

先進地の取り組み

本会議の録画配信・議員の活動出欠状況・請負状況・ハラスメント条例の制定など、透明性の高い情報公開をしている。議員間討議では意見の違いを明らかにし、住民懇談会も開催している。

今後の取り組み

議会基本条例の定期的な見直しや、検証する仕組みづくりが必要と考えます。また、ハラスメント防止に関する条例の制定^{*}も必要があります。さらなる開かれた議会を目指すために、町民参加型の議会を構築していきます。

※令和8年4月より施行

視察
受入

読んでもらえる紙面づくりへ

■ 令和8年1月23日 ■ 埼玉県杉戸町議会 議会だより編集委員会



杉戸町議会
HP

協議内容 ● 議会だよりの編集について

議会だより「大河」の編集方法や工夫などについて説明を行いました。さらに杉戸町議会が全国コンクールで「表紙デザイン賞」を受賞した、ポイントなどを話し合いました。

お礼の言葉

議会だより編集委員会 委員長 平川 忠良 様

今回、「議会だよりの編集について」の視察について、お忙しい中、快くお受けいただき誠にありがとうございました。

議会だより「大河」は、何を伝えたいのかをひと目で分かりやすくする工夫、オールカラーでの住民登場や多くの写真を盛り込んだレイアウトなどの工夫がされており、改めて、貴議会広報編集委員会委員の皆様への議会だよりに対する思いや姿勢などを学ばせていただきました。

この視察を契機として、地域住民の視点をより一層大事にするとともに、杉戸町議会だよりをさらにレベルアップするよう努めてまいります。

大変、ありがとうございました。



表紙デザイン賞銅賞を受賞した124号

視察
受入

議会広報紙で伝える私たちの思い

■ 令和8年1月28日 ■ 埼玉県三芳町議会 議会広報広聴常任委員会



三芳町議会
HP

協議内容 ● 議会だよりについて ● 議会報告会について

議会だよりについては、編集方針や特集記事の企画、紙面構成など説明しました。議会報告会の取り組みでは、車座形式や団体との意見交換、子ども議会の運営、住民の声を施策に反映する仕組みを紹介しました。また、女性議員のなり手の状況や議員報酬、議員定数のあり方など意見交換も行いました。

お礼の言葉

議会広報広聴常任委員会 委員長 菊地 浩二 様

千代田町議会の先進的な取り組みについて多くを学ばせていただきました。事前質問に対しても丁寧かつ具体的なお説明をいただき、今後の議会活動に大いに参考となる内容でした。当日は過分なまでのご歓迎を賜り、心より感謝申し上げます。今回得た知見を今後の議会広報広聴活動にいかしてまいります。ありがとうございました。



「大河」の質をいかに高めるか

■ 令和8年2月20日 ■ 全国町村議員会館(東京都千代田区)

「大河」を更に価値あるものにしていく編集技術を学ぶ

本町の課題

より見やすく、分かりやすく、読みやすくするための編集技術を習得することで、町民が関心を持ち、納得感がある参画しやすい議会広報を目指していく。



教材となった大河の特集ページ

研修内容

前半は議会広報のマインドについて、何を目的に、どのように伝えるかの編集技術を学んだ。後半のクリニックでは、リード文と見出しの工夫、審議議案のピックアップ掲載の指摘を受けた。

委員会の視点

今回指摘された掲載方法などを委員会で共有しつつレイアウトを含め協議し、編集方針や編集要領に反映させていきます。誰に、何をどのように伝えるか、目的を絞った編集に努めていきます。

あの一般質問はどうなった？

年4回開かれる定例会の初日で行われる一般質問。
今回は、実際に政策の実施に至ったものを紹介していきます。

質問

『投票率向上について』 **茂木 琴絵** 議員 令和6年9月定例会

投票済証明書*を改善・充実させ、話題性を持たせることで、投票率向上につなげられないか。

※選挙の投票後に、その証明として選挙管理委員会から交付される証明書

実施内容

令和6年10月執行の衆議院議員総選挙より、投票をするみどりちゃんのイラストが掲載されるようになりました。

次年度の選挙では、A5サイズから名刺サイズのカード型となり、裏面には本町のイラストがあしらわれています。



投票に行きました。
投票率が上がることを期待します。

はやみず たいすけ
速水 太一さん
(舞木16区)

こんなにコンパクトに、かわいくなりました



WELCOME MY TOWN CHIYODA
ようこそちよだ Vol.15

移住して2年
おだきともや 小田木 倫哉さん (下中森7区)
あさみ 麻海さん
つばき 月穂さん (年少)
家族構成：夫婦と子ども1人

移住した理由は？

子どもがのびのび育つ戸建ての夢を町と県の補助金が後押ししてくれました。

本町の良いところ、自慢するところ

新しいキャンプ場ができると聞き、とてもワクワクしています。

こうしたら、も一つと良くなる千代田町

豊かな農業と共存する形で企業誘致が進み、若い世代が町内で働ける場所が増えると嬉しいです。

移住を考える人に一言

ふるさと納税が“未来への投資”として形になる町です。子どもたちの世代も安心できると感じます。



移住した方大募集

本町に移住した方を紹介します。自薦他薦問いません。ぜひご応募ください。▶ 議会事務局 TEL.86-7009

ちょうどいいね ちよだぐらし



移住・定住 詳しくはこちら

議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は、**6月8日(日)～6月12日(金)**の予定です
(一般質問は初日の午前9時からです)

会議録は町のホームページからご覧になれます [千代田町議会](#)
本号に取材協力いただきました皆様、ありがとうございました。

あなたの声で 議会が 変わる

読んでもらえる議会だより「大河」を目指して、広報編集委員会が議会だよりの作成に取り組んでいます。これからも町民の声を聴き、大河で届けていきます。町内で議員のインタビューを見かけたら、ご意見、ご感想、ご協力よろしくお願いします。 **あなたの声** **ご意見** **ご感想** **どんなことでも**



議会広報編集委員会

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
畑中	茂木	原口	大澤	橋本	橋本	金子
弘司	琴絵	成剛	和樹	博之	博之	浩二

発行責任者
議長 酒巻 広明



今号の表紙 ～新たな交流拠点「赤岩ベース」～

赤岩宿再生化事業キッチンコンテナ「赤岩ベース」が営業を開始しました。地域に新たなにぎわいを創出する拠点として、気軽に立ち寄り、おいしい食事や交流が楽しめる憩いの場所です。また、災害時には「避難所支援施設」として重要な役割も担っています。これからの地域づくりの第一歩です。

議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。詳しくは上記二次元コードより